

平成29年度まちづくり提案制度（松山市民活動推進補助金 次世代育成支援事業）採択団体

松山市では、市民が自主的、自発的に市民活動に参加できる環境づくりに取り組んでいます。

平成29年度は、以下6団体が採択されました。

◆平成29年度採択団体

平成29年6月17日（土） 公開プレゼンテーション審査会実施

団体名	代表者	補助事業の内容等
まつやま防火防災ものづくり隊	松山工業高校 教員 末光 哲郎	みんなで防火防災ものづくり ～手作りグッズで防火防災の意識を高める～ ものづくりを通して地域の防火防災の活動を行う。「防火防災ものづくり教室」を開催し、「防災エプロン」「防災頭巾」を地域の方と一緒に作りながら、衣類が燃えやすいことや手作り防災頭巾の意義を伝え、地域の防火防災意識を高める。
日浦緑の少年団	日浦小中学校 校長 有森 和明	日浦の特産「竹炭」プロジェクト 日浦地域の特産である竹を使った「竹炭づくり」を行い、炭焼きの伝統技術の継承と自然環境の保全に努める。地域の人と交流を図るとともに、竹炭や竹酢液を地域のお年寄りや松山市民に寄贈し、日浦の魅力を発信する。
松山地域デザインサポータークラブ	愛媛大学大学院 毛利 彩希	伊台の魅力発見ガイドブック作成プロジェクト 住民へのインタビューをし、伊台の魅力を明らかにし、学生の視点でガイドブックにまとめる。これを住民に配布することで各地域の良さを相互に知ることができ、地区間交流につながる。
カワみん み～つけたっ♪	松山中央高校 教員 伊藤 伸治	～カワミンと一緒にミンまでやってミン？～ Shall We Do? 松山中央高校書道部が松山南部児童センターと関わりがあり、様々な世代と交流することにより、自ら課題を発見し、これまで学習してきた知識を生かして課題を解決する力を養っている。そこで、他の部活も南部児童センターと連携をし、地域の子どもたちと関わりをもつことで地域活性化に貢献できる。
久米わくわく チャレンジサタデー	愛媛大学大学院 宮下 絢	見つけよう！つくろう！“わたしたちの”松山 ～久米から広げるまつやまの魅力～ 月に一度、久米小学校5・6年生を対象としたサタデースクールを開催している。今回は愛媛のまちづくりで先進的な取組をしている場所を訪ね、地域創生について体験的に学ぶ機会をもつことによって松山のよさや魅力を再確認し、自分たちで地域をつくっていく意識を高める。
KIDS CONEXION	NPO 法人 NEXT CONEXION 代表 越智 大貴	目指せ！！ねこと共存できる社会！！ 野良猫とまちづくりについて調査をし、野良猫の現状をたくさんの人と理解しあい、動物と人間が一緒にくらすためのまちづくりを目指す。また、その内容をまとめ、情報発信を行う。

※応援カードが一番多かった団体：まつやま防火防災ものづくり隊